



北斗市

# 社協だより

第55号

令和2年7月号  
夏号

発行：北斗市社会福祉協議会

Hokuto City Social Welfare Information



## ともに支え合う、やさしさとぬくもりのある福祉の地域づくり



北斗市社会福祉協議会では、みんなで支え合い、助け合う地域づくり、福祉の心を育む人づくり、安心して暮らせる福祉のまちづくりを目標として、様々な活動にとりこんでいます。



### 新型コロナウイルス感染予防していますか？

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、『手洗い』や『マスクの着用を含む咳エチケット』です。また感染を予防するためには、基本的な感染予防の実施や不要不急の外出自粛、『3つの密』を避けることです。密閉空間、密集場所、密接場所はできるだけ避け、今は距離を取って行動しましょう。



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

### 赤い羽根共同募金 ピンバッチ完成!!

北斗市共同募金委員会では、『赤い羽根』と『マルメロ』、『ずーしーほっきー』がコラボしたピンバッチを制作しました。このピンバッチは一つ500円でプレゼントしておりますが、制作費以外は募金として主に北斗市内で活用されています。取り扱いにつきましては、北斗市社会福祉協議会、社会福祉協議会支所、七重浜支所で受け付けておりますので、ご協力お願いします。

(問) 北斗市社会福祉協議会 74-2500



ホームページ <http://www.hokutosyakyo.net/>  
メール [info@hokutosyakyo.net](mailto:info@hokutosyakyo.net)

# 業 報 告



ある福祉の地域づくり」を基本理念に、地域の皆様のご理解とご協力した。(紙面の都合上、主な事業を掲載しました。)

## 【基本目標3】安心して暮らせる福祉のまちづくり

- ❖介護保険事業 居宅介護支援事業  
《ケアプラン作成件数》 1,447件
- ❖介護保険事業 訪問介護事業  
《延べ利用者》 1,228人 《利用回数》 10,447回
- ❖障がい者自立支援事業 訪問介護事業  
《延べ利用者》 311人 《利用回数》 2,590回
- ❖福祉有償運送事業  
介護を必要とする身体の不自由な高齢者などに対し、福祉車両による移送を行いました。  
《延べ利用者》 588人  
《利用回数》 1,380回
- ❖市の委託事業
- ☆除雪サービス事業  
《実施世帯数》 507世帯
- ☆食の自立支援事業  
《利用者実人数》 63人 《延べ利用者》 7,342人  
《調理・配食》特別養護老人ホーム 清華園
- ☆移動支援サービス事業  
《利用者実人数》 3人 《提供回数》 219回
- ☆南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業  
《依頼件数》 1,262件 《会員数》 815人
- ☆養育支援訪問事業  
《支援実世帯》 3世帯 《訪問回数》 23回
- ☆産前・産後サポート事業  
《利用者実人数》 24人 《提供回数》 238回
- ☆生活困窮者自立相談支援事業  
生活困窮者や引きこもり、ニート、障害などで働くことに不安を抱えている方などに対し、地域において自立した生活が送れるよう、相談支援、就労準備支援及び家計相談支援事業を実施しました。  
《相談支援件数》 368件
- ☆認知症初期集中チーム業務  
市が実施する「認知症初期集中チーム」に社協職員を参加させ、認知症対策に取り組みました。
- ☆北斗市地域包括支援センター事業  
要支援者等の自立を目指した取り組みとして、次の事業等を実施しました。
  - ・総合相談支援事業 《相談件数》 5,422件
  - ・権利擁護事業 《相談支援件数》 805件
  - ・虐待 《相談支援件数》 475件
  - ・介護予防マネジメント事業  
《介護予防支援》 2,443人  
《介護予防ケアマネジメント》 5,768件
  - ・包括的・継続的ケアマネジメント事業  
《地域ケア会議、事例検討会等》 20回
  - ・地域づくり活動  
《介護予防講座等》 105回
  - ・地域支援事業(訪問アセスメント) 14件
- ☆生活支援体制整備事業  
社会福祉法人と地域との橋渡しを行い、高齢者の買



- い物支援事業を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期となっています。
- ❖日常生活自立支援事業(北海道社協委託事業)  
日常生活の判断能力に不安のある人に対し、生活支援員を配置し、生活支援を行いました。  
《利用者》 4人 《支援回数》 74回
- ❖法人後見事業  
判断能力が不十分なため、契約などの法律行為の意思決定が困難な人の能力を補うために、成年後見人に就任しました。  
《受任件数》 2件
- ❖生活応急資金・生活福祉資金の貸付支援  
低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、必要な資金の貸付と相談支援を行いました。
- ☆生活応急資金の貸付(社協事業)  
《貸付総額》23件 1,009,820円 《相談件数》70件
- ☆生活福祉資金の貸付支援(北海道社協委託事業)  
《貸付申請》3件 《相談件数》83件
- ※新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付については、令和2年度の実績となります。

## 【基本目標4】組織体制の強化と基盤づくり

- ❖法人運営事業
  - ・正副会長会議の開催 4回
  - ・理事会の開催 4回
  - ・評議員会の開催 2回
  - ・監査の実施 4回
- ❖会員数の状況  
社協の会員は次のとおりです。社協は、会員からの会費と公的機関の補助金等で運営しています。
  - ・戸別会員(町内会・自治会の会員) 13,978世帯
  - ・個人会員 206人
  - ・団体会員 58団体
  - ・特別会員 85町会
  - ・賛助会員 139事業所
  - 《会費総額》 4,501,600円
- ❖寄附金の状況  
市民の皆様から寄せられた寄附金は、地域福祉事業の活動資金として活用しています。  
《寄附金総額》 13件 1,751,621円
- ❖福祉人材の確保  
社協が経営する訪問介護事業所等の人材を確保するため、介護職員人材育成支援事業助成金制度を設け、人材の確保と資質の向上に取り組みました。
- ❖北斗市共同募金委員会事務局  
社協が共同募金委員会の事務局業務を担い、次の募金運動に取り組みました。
  - ☆赤い羽根共同募金活動 《募金総額》6,203,095円
  - ☆歳末たすけあい募金活動 《募金総額》3,958,710円
- ❖苦情処理への対応  
介護保険サービス事業や社協が行う事業全般に対する苦情等の速やかな問題解決を図るために「苦情解決対策本部」を設置し、第三者委員による「苦情処理相談員」4名を地区ブロックごとに配置していますが、苦情等の相談はありませんでした。



# 令和元年度 事

北斗市社会福祉協議会では、「ともに支え合う、やさしさとぬくもりのをいただきながら、地域福祉活動や介護サービスの提供などを行ないま

## 【基本目標 1】 みんなで支え合い・助け合う地域づくり

### ❖小地域ネットワーク活動推進事業

各町内会を単位として、一人暮らしの高齢者や障がい者等の見守り活動や日常生活支援活動に対し、活動費の助成を行いました。

《実施町内会》 86町会  
《活動費交付金総額》 1,211,000円

### ❖サロン活動支援事業（市の委託事業）

高齢者などが気楽に出かけて仲間づくりなどができる「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的に開催して介護予防運動を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。

《助成団体数》 13団体

### ❖介護予防運動から始める地域づくり活動

#### ☆ふまねっと運動普及事業（一部、市の委託事業）

住民同士が気楽に無理なく集える「ふれあい・いきいきサロン活動」による地域づくりの動機づけを図るため、「ふまねっと運動」の普及活動を行いました。

《実施団体》 31団体 《実施回数》 190回  
《参加者数》 2,257人 《サポーター派遣人数》 529人

#### ☆誰もが参加できる介護予防運動の普及活動

新たな介護予防運動として、レクリエーション感覚で楽しめるレクリエーションボッチャやカーリンコンの普及に取り組みました。



### ❖高齢者見守り活動等の充実

#### ☆独居老人訪問活動事業

##### （福祉五目ちらし事業・サンタクロース事業）

民生委員や大野農業高校の生徒が贈り物を持って、70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し、安否確認とふれあい活動を行いました。

- ・本所（上磯）地区  
福祉五目ちらし事業  
1,057世帯
- ・支所（大野）地区  
サンタクロース事業  
267世帯



#### ☆歳末福祉見舞金事業

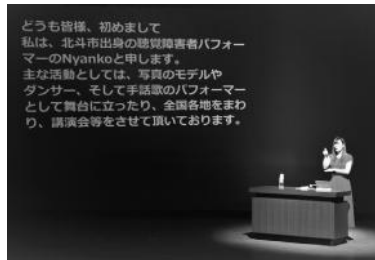
市民の皆様からの歳末たすけあい募金と福祉灯油使途指定寄附金を財源として、低所得世帯でひとり暮らしの高齢者やひとり親家庭に対し、歳末福祉見舞金を配分しました。

《配分金総額》 282世帯 3,384,000円  
《福祉灯油寄附団体》 北斗市建設協会、北斗園友会

## 【基本目標 2】 福祉の心を育む人づくり

### ❖社会福祉大会の開催

社会福祉事業功労者表彰及び多額寄附者への感謝状贈呈と、北斗市出身のろう者でモデル・ダンサーのNyanko氏を講師に迎えて、「障がいを乗り越え、北斗市から世界へはばたけ！」と題して、手話パフォーマンスで自分の生い立ちや経験などを講演いただき、感動と笑いのある盛大な大会となりました。



### ❖ふれあい福祉まつり in 北斗の開催

市民相互のふれあいと交流を深め、福祉活動に理解と関心を持っていただくことを目的に、北斗市総合文化センターかなで〜で福祉まつりを開催しました。

### ❖広報啓発活動の推進

社協の事業や福祉団体等の活動を理解していただくための啓蒙活動として、「社協だより」を4回発行し、町内会の協力を得て全戸配布しました。また、ホームページを開設し、各種情報を発信しました。

### ❖福祉講座

3月14日に北海道防災教育アドバイザーの三浦浩氏を講師に迎え、「奥尻津波物語～あの坂へいそげ～」と題して、自身の被災体験から防災をテーマとして命を守る大切さをお話しいただく予定でしたが、新型コロナウイルスの感染予防の観点から中止としました。

### ❖市民活動サポートセンター事業

ふまねっと運動等の普及活動をするボランティア団体「ほくねっと」等とともに、市民協働による「地域づくり」に努めました。また、当センターは、ボランティアセンターの機能を有するもので、提供会員と依頼会員同士による相互援護活動を支援しました。

《ボランティア登録者数》 413人（10団体）

《新規ボランティア団体》 1団体（会員数 3名）

### ❖福祉団体運営・活動支援

社協が次の福祉団体等の事務局業務を担い、各種事業の運営の支援とともに、福祉団体には活動費の助成を行いました。

☆老人クラブ連合会・身体障害者福祉協会・母子寡婦会・遺族会・ボランティア連絡協議会

☆北斗市戦没者慰霊会・北斗市共同募金委員会

### ❖ボランティア団体活動支援

地域づくり活動や福祉教育活動等に取り組んでいる団体と学校等に対し、活動費の助成を行いました。

☆団体数 5団体

☆学校数 2高校

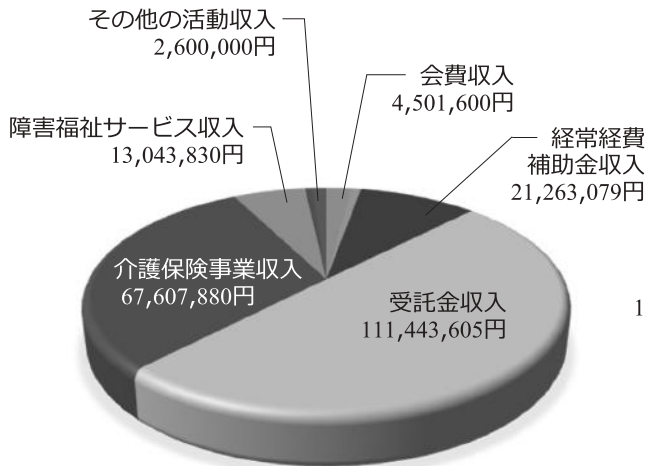


# 令和元年度 決算報告

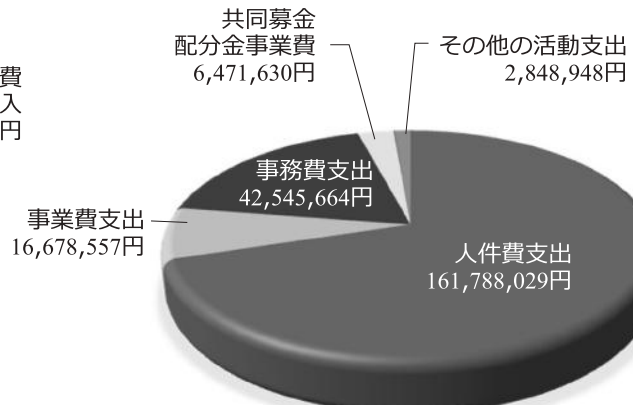
令和元年度の当期末支払資金残高は、前年度より712万8,283円少ない2,664万3,018円となっています。

収入では、委託事業の受託金収入が全体の50%、介護保険事業収入が30%を占め、歳出では人件費が70%を占めています。

## 収入



## 支出



### 《資金収支計算書》

(単位：円)

勘定科目		法人全体					
		法人運営事業	介護支援事業	指定管理事業	地域包括支援センター事業	内部取引消去	
事業活動	収入	会費収入	4,501,600	4,501,600	0	0	0
		寄附金収入	1,751,621	1,751,621	0	0	0
		経常経費補助金収入	21,263,079	21,073,079	80,000	0	110,000
		受託金収入	111,443,605	39,155,120	968,395	10,348,000	60,972,090
		介護保険事業収入	67,607,880	0	56,819,090	0	10,788,790
		障害福祉サービス収入	13,043,830	0	13,043,830	0	0
		その他の収入	1,222,930	210,478	978,652	0	33,800
	事業活動収入計	220,834,545	66,691,898	71,889,967	10,348,000	71,904,680	
	支出	人件費支出	161,788,029	37,277,043	69,184,417	0	55,326,569
		事業費支出	16,678,557	2,810,355	2,204,999	5,256,634	6,406,569
事務費支出		42,545,664	24,972,416	6,825,896	4,826,318	5,921,034	
共同募金配分金事業費		6,471,630	6,471,630		0	0	
助成金支出		230,000	230,000		0	0	
事業活動支出計	227,713,880	71,761,444	78,215,312	10,082,952	67,654,172		
事業活動資金収支差額		▲6,879,335	▲5,069,546	▲6,325,345	265,048	4,250,508	
施設整備	施設整備等収入	0	0	0	0	0	
	施設整備等支出	0	0	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額	0	0	0	0	0	
その他	その他の活動収入	2,600,000	7,059,000	0	0	▲4,459,000	
	その他の活動支出	2,848,948	2,330,946	2,109,002	0	▲4,459,000	
	その他の活動資金収支差額	▲248,948	4,728,054	▲2,109,002	0	▲2,868,000	
当期資金収支差額合計		▲7,128,283	▲341,492	▲8,434,347	265,048	1,382,508	
前期末支払資金残高		33,771,301	7,862,125	22,758,281	8,237	3,142,658	
当期資金収支差額		26,643,018	7,520,633	14,323,934	273,285	4,525,166	

# 市民活動サポートセンター



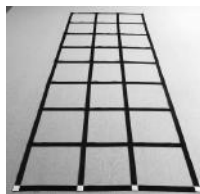
市民活動サポートセンターでは、ボランティア活動や地域支援活動を行う皆さんをサポートし、地域づくりとその担い手の育成に取り組み、「住民同士が互いに助け合い、支え合える地域づくり」を目指し、各種事業等に取り組んでいます。

## レクリエーション感覚で楽しめる 介護予防運動

歩行機能や認知機能の改善に効果が得られる「ふまねっと運動」や、子どもから大人まで一緒に楽しめる「レクリエーションポッチャ」、「カーリンコン」の普及活動を行っています。

### 備品の貸出し

ふまねっと運動、レクリエーションポッチャ、カーリンコンの備品を無料で貸出ししています。  
サロンや町内会、老人クラブの行事などでご利用下さい。



ふまねっと



ポッチャ



カーリンコン

### サポーターの派遣

体験を希望する団体やグループ等に、社協の職員や「ふまねっとサポーター」を派遣して、体験会を開く活動を行っていますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



### 交流大会

障がいの有無にかかわらず、同じフィールドで楽しみながら交流することができるポッチャを通して、あらゆる市民の地域参加や、市民相互の支え合い、つながり、絆づくりを広げることを目的に、昨年度から「レクリエーションポッチャ市民交流大会」を開催しています!! 今年度は10月17日に開催予定です。詳しくは9月号の社協だよりでお知らせいたします。



## わたしたちのまちの、ふれあい・いきいきサロン

### 悠々サロン

開催場所 富川会館  
開催日時 毎週火曜日 10:00~16:00  
開催内容 百歳体操、洋裁、茶話会、食事会  
参加対象 どなたでも参加できます  
参加費 無料  
問合せ 藤井信子 電話73-9388



### 富川団地ニコニコサロン

開催場所 富川団地集会所  
開催日時 第2・4木曜日 10:30~11:30  
開催内容 ふまねっと運動、レクリエーションポッチャ、百歳体操、茶話会  
参加対象 どなたでも参加できます  
参加費 無料  
問合せ 樋口和子 電話73-1583



ご相談・お問い合わせ先 市民活動サポートセンター(北斗市社協内) 電話74-2500 FAX74-3655

# 生活福祉資金 特例貸付のご案内

★本資金は貸付金であり、償還（返済）していただく必要があります

## 緊急小口資金【特例貸付】の貸付案内（主に休業された方向け）

- 貸付対象 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
- 貸付限度額 以下の①～⑥に該当する場合は、1世帯につき1回限り20万円以内  
その他世帯の方は1世帯につき1回限り10万円以内
  - ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいる場合
  - ②世帯員に要介護者がいる場合
  - ③4人以上世帯である場合
  - ④小学校に通う子がおり、臨時休業により子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる場合
  - ⑤世帯員の中に個人事業主等があり、収入減少により生活費が不足する場合
  - ⑥上記以外で休業等による収入減等で生活費の貸付が必要な場合
- 据置期間 貸付日から1年以内
- 償還期間 据置期間終了後2年以内
- 貸付利子 無利子

## 総合支援資金【特例貸付】の貸付内容（主に失業された方向け）

- 貸付対象 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
- 貸付限度額 単身世帯：月15万円以内  
2人以上：月20万円以内
- 貸付期間 原則3か月
- 据置期間 貸付日から1年以内
- 償還期間 据置期間終了後10年以内
- 貸付利子 無利子



### 【申請に必要なもの】※提出書類はコピーです。住民票については原本の提出となります。

- ①借入申込者の身分を証明できる書類（運転免許証、保険証など）
- ②世帯全員分の住民票（マイナンバーの記載がないもの）
- ③印鑑
- ④借入申込者の預金通帳またはキャッシュカード
- ⑤新型コロナウイルス感染症の影響による減収がわかる書類

### 申請方法

- 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、郵送でも受け付けます。（窓口でも受け付けています）
- 申請書はインターネットからPDFファイルをダウンロード、印刷できる方は、北斗市社会福祉協議会ホームページ等から書式を入手できます。（その他の方は、郵送や窓口で配布しております）
- 北海道労働金庫、取扱郵便局でも申請ができます。（緊急小口資金特例貸付のみ）（郵便局は窓口申請のみ）
- 総合支援資金の申請は、北斗市社会福祉協議会（各市町村社協）のみの受付となります。

【各資金に関する問い合わせ先】 北斗市社会福祉協議会 74-2500（月～金 9:00～17:00）

【郵送先】 049-0156 北斗市中野通2丁目18番1号 北斗市社会福祉協議会

●償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができますとしています●



## 緊急時の『福祉票』活用しませんか??

北斗市社協では、65歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯、身体の不自由な方などが「安全で安心した日常生活を守る」取り組みとして、北斗市町会連合会・北斗市民生委員児童委員連合会の協力を得ながら、対象者に「福祉票」を配布しております。

この福祉票は、自宅で急に具合が悪くなったときなど、かけつけた救急隊員などが活用できるよう本人の氏名・持病・かかりつけ医療機関などや緊急時の連絡先、町内会役員、担当地区の民生委員などの連絡先を記入できるようになっております。福祉票は、家庭備付用と携帯用の2種類。

### 対象者

- ◎65歳以上のひとり暮らしの方
- ◎高齢者世帯の方
- ◎身体の不自由な方

★希望される方は、町内会長または担当地区の民生委員までご連絡をお願いします。

## 北斗市社会福祉協議会苦情処理委員の紹介

北斗市社会福祉協議会では、介護保険サービス事業に係る利用者からの苦情のほか、当協議会が行う事業全般に対する苦情等を受け、公平、適切に問題解決を図る体制を整えております。何かお気づきのことがあれば、下記相談員までご連絡ください。

任期：令和2年6月1日～令和4年5月31日まで

氏名	担当地区	TEL
下重 建治	中央～富川地区	73-0360
日計 邦義	大野地区	77-6976
高橋 慎一	茂辺地～三ツ石地区	75-2301
柴田 吉章	七重浜～東浜地区	49-6987

## 北斗市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています



北斗市社会福祉協議会では、ホームヘルパーを募集しています。資格をお持ちの方はもちろんですが、資格がない方でも仕事ができます。資格がない方は、採用後に資格取得費用を助成します。2～3時間程度なら働ける方、家事援助などできる方など、詳しくは北斗市社会福祉協議会訪問介護事業所にお問合せください。

【賃金】  
時給：870円～1500円

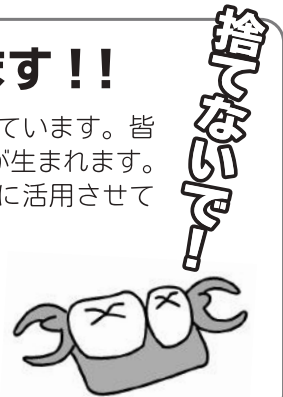
【お問い合わせ先】  
北斗市社会福祉協議会  
訪問介護事業所  
74-2515

## 不用になった『入れ歯』集めています!!

入れ歯に付いている小さな金具には、貴金属が微量に含まれています。皆さんの善意で集められた沢山の入れ歯をまとめると大きな価値が生まれます。その集められた入れ歯をリサイクルし、益金を福祉事業の運営に活用させていただきますので、ご協力よろしくをお願いします。

※回収BOXは、市内公共施設等に設置しております。

【お問い合わせ先】 北斗市社会福祉協議会  
74-2500



## タオル等のご寄附 ありがとうございます

北斗はまなす実行委員会様よりタオル等のご寄附をいただきました。この活動は、永年、社会貢献の一環として実施されており、社会福祉協議会にご寄附いただいております。

ご寄附いただいたタオル等は、高齢者施設や保育園等に使用いただいております。本当にありがとうございました。



## 手作りマスクご寄附 ありがとうございます

よりあい所『たまゆら』様より、手作りマスク150枚のご寄附がありました。新型コロナウイルス感染症予防のためにも、非常に貴重なマスクのご寄附、ありがとうございました。





こんにちは

北斗市地域包括支援センター「かけはし」です！

## 地域包括支援センター「かけはし」を知っていますか？

「かけはし」は、高齢者の相談窓口です。  
いつでも、迷わず、お気軽にご相談ください。

### ○総合相談支援

高齢者の皆さんやその家族、近隣に暮らす人の介護や介護予防に関する悩みに対応します。

介護保険のこと以外にも、生活全般についての相談をお受けします。

### ○権利擁護

高齢者の人権や財産を守るための成年後見制度の紹介や、虐待の早期発見と防止、消費者被害の防止などに対応します。

## 地域包括支援センター



主任介護  
支援専門員



保健師



社会福祉士

### ○包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者の皆さんが、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるように、介護や医療機関など関係機関とのネットワークを構築し、適切なサービスの提供を行います。

### ○介護予防ケアマネジメント

要介護状態への進行を予防し、自立した生活を支援するために予防教室を開催しているほか、個々に応じたサービス計画書（ケアプラン）を作成し、またサービス実施後にその効果を評価し必要に応じてメニューの見直しを行います。

※北斗市地域包括支援センターは、北斗市から委託を受けている公的な相談機関です。  
※秘密厳守のうえ、相談・支援にあたります。電話や来所相談のほか、ご自宅へお伺いします。

## 北斗市地域包括支援センター かけはし

北斗市中野通2丁目18番1号

電話 0138-74-2530

相談は  
無料です



この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。

◎北斗市社協だより◎  
令和2年夏号（第55号）

発行  
北斗市社会福祉協議会

(本所) 北斗市中野通2丁目18番1号 (支所) 北斗市本町4丁目3番20号  
☎ (0138) 74-2500 ☎ (0138) 77-2941  
☎ (0138) 74-3655 ☎ (0138) 77-8528